

伊豆山復興まちづくり通信

熱海市まちづくり課 建築室広報誌

第7号
R4.12

被災されました皆様には、慣れない仮住まいでの生活に、大変なご苦勞をされていると存じ、心よりお見舞いを申し上げます。

今号では、国が施工している砂防工事の動画のお知らせや、10月下旬に静岡県が開催した逢初川源頭部の不安定土砂撤去工事に関する説明会等についてお伝えします。

砂防工事動画のお知らせ



逢初川上流で国土交通省富士砂防事務所が施工している砂防工事の動画を、市役所第一庁舎1階正面玄関ホールで12月19日から上映します。

工事の様子をスライドショーでご覧いただくことができます。来庁の際はお立ち寄りください。



動画は富士砂防事務所のホームページでもご覧いただけます。

富士砂防事務所 熱海工事

検索

富士砂防事務所公式HP

静岡県建築住宅局による現地視察



令和4年11月9日(水) 静岡県建築住宅局による被災地の現地視察が行われました。現地の被災状況だけでなく、道路狭隘部分の確認をするために、道路状況を詳しく見て回りました。

逢初川源頭部の不安定土砂撤去工事に関する説明会



R4年10月26日 仲道公民館



R4年10月27日 岸谷会館

令和4年10月26日から28日に、逢初川源頭部の不安定土砂撤去工事に関する説明会が、工事を施工する静岡県熱海土木事務所により開催されました。土木事務所から、約2万㎡の不安定な土砂を令和5年5月頃までに撤去するとの説明がありました。

説明会の詳しい内容については、熱海土木事務所広報誌「逢初川だより第11号」もしくは、熱海土木事務所HPでご覧いただけます。

静岡県 土砂撤去の説明会

検索



熱海土木事務所公式HP

また、説明会当日に熱海市へ寄せられた質問について、次の記事で紹介します。

説明会で皆様から熱海市へ寄せられたご質問

Q 源頭部に設置されていた水道管について、管理は適切だったの？発災の原因では？

A 水道管については適切に管理しており、流量なども常時モニタリングしています。発災前に異常はなく、漏水も確認されていません。したがって、水道管の破損により土石流が発生したものではありません。
詳しくは 水道温泉課
TEL：0557-86-6483

Q 源頭部への道について、現所有者になってからなぜ、熱海市は門を設置したの？

A 門扉については、平成23年度に、逢初川源頭部への土砂搬入を防止するために設置したものです。
詳しくは 都市整備課
TEL：0557-86-6402

Q タンクを置く料金を、前所有者には払わず、現所有者には払っているのはなぜ？

A 水道施設の土地使用料については、前所有者と土地の賃貸借について協議しましたが、合意に至らなかったため料金の支払いは生じていません。現所有者とは賃貸借契約が成立したため、賃料を支払っているものです。
詳しくは 水道温泉課
TEL：0557-86-6483

お問合せ先

熱海市まちづくり課 建築室
〒413-8550 熱海中央町1番1号

TEL 0557-86-6428
E-mail kenchiku@city.atami.shizuoka.jp